令和2年度 事業実施計画

	開催日等	事業名	事業実施内容
		広 報 活 動	広報「まちづくりだより」を毎月発行し、各部会の イベント紹介や報告などを掲載。チラシの作成・配 布。また、ホームページによる広報のほかにフェイ スブックを利用し、住民に発信。
事務局	通年	事務局運営	定期総会、理事会、役員会、運営委員会の実施。 各部会を含む全体の会議・イベント準備、会計業 務、問合せ、相談窓口として対応など。
		まちづくり計画	まちづくり計画の配布
ま ち づ く り 振 興 事 業	通年	地域振興事業	町内会他団体のふれあい事業、地域の環境整備に関する事業などへの助成。まちづくりに関する研修の計画・実施。春・秋のクリーン作戦の実施。ウルトラマラソン(6月)への協力。全国大会に出場する小中学生選手の激励。若者の活動の支援。がやがや会議(1月)の開催など。
	通年	文化振興事業	若者グループによる文化事業の実施。
	6月~11月	健康づくり事業	ナイトウォーキング(6月)やヨガ、太極拳、スポーツ吹き矢の教室を開催し、ふれあいや健康促進を図る。また健康まつりを開催し、健康への意識啓発を促す。
絆づくり部会	5月~3月		各町内へ出向き、コミュニケーション麻雀の出前 教室などを実施。町内会を超えての交流促進。
	9月 12月	福祉推進事業	無業者居場所事業として「ひきこもり女子会」の実施。絆募金及びタオルの提供を呼びかけ、福祉意識 の向上を図る。
	10月~12月	文化活動推進事 業	芸能公演(10/31)、文化展(11/14~15)文芸誌「あららぎ」発刊(12 月)などを実施。町民の文化活動の意欲向上と文化交流の促進を図る。
人づくり部会	7月8月	親子体験教室事 業	親子の絆を深めるとともに、ものづくりの楽しさを知ってもらう。ペットボトルロケット教室(7月)、木工教室実施(8月)、花もち株教室(12月)。
	6月~2月	成人教室事業	ジャズライブ(7/4)、沢登り体験(7月)、料理 教室を開催し、趣味の発掘につなげる。
	5月3月	子ども会育成事 業	子ども会育成者研修会(5月)、子ども会リーダー研修会(3月)を開催し、子ども会の活動を支援する。
	7月~8月 1月	青少年育成事業	夏休み夜間巡回指導(7月~8月)、新成人を祝う 集い(1/3)を実施し、青少年の健全な育成を図る。

	開催日等	事 業 名	事業実施内容
	4月中旬~ 4月下旬	桜 啓 発 事 業	桜野公園ライトアップを行い、国府のすばらしい 景観を国府町内外へ発信する。
故郷づくり部。会	10 月	地域再発見事業	町内の名所史跡を巡るてんこもりツアーを実施し、地域の魅力再発見へつなげる。
	通年	産業振興事業	町内の名所史跡に看板を設置。(梨打城を予定)
	8月22日	夏祭り事業	祭りやしを思わせるような飲食コーナーや各種バザー、ステージショー、子ども広場、花火などを織り交ぜ、町民が楽しめるイベントを実施。
賑わいづくり 部 会	7月~8月 10月	スポーツ大会開催事業	ナイター野球(7月~8月)、サッカー(9末~10月)、バドミントン(10/4)、ゴルフ(10/24)、 剣道(10/18)の大会を実施し、国府のスポーツの 促進・向上を図る。
	10 月 1 月	スポーツふれあい事業	グラウンドゴルフ、バレーボール、軽スポーツなどを織り交ぜたスポーツフェスタ (10/18) と、雪遊びを楽しむ「雪と遊ぼう in 四十八滝」 (1/24) を実施し、身体を動かすことの楽しさを広める。
暮らしづくり 部 会	通年	安全安心 啓発事業	災害についての講演会の実施や防災啓発コーナーの設置、防災だよりの発行・「我が家の避難マップ (仮)」の作成・配布、避難所運営リーダー育成講座受講者へ受験料助成などを実施し、防災啓発を進める。 そのほかに、認知症の前段階を指す"フレイル"を予防するための講演会の開催。
		サポート隊 運 営 事 業	宇津江2区をモデル地区とし、試行してきたサポート隊について、町内で幅広く運用できる仕組みづくりに取り組む。
		地 域 ブランディング 事 業	ポスト日本遺産を念頭に、国府地域でいくつかの ストーリーを創出して「国府遺産」を認定。普段見 学できない文化財を特別公開。
		歴 史 体 感プログラム事業	「まが玉づくり体験」や、真綿づくり、糸引き体験 など
【特別委員会】 飛騨国府歴史) -	拠 点 形 成 事 業	文化財収蔵施設の現状見学会や、文化財の紹介、先 進事例の視察や勉強会などを通して、住民の意識 高揚や文化財保存に対する機運の醸成を図る。
まちづくりネットワーク		【 モ デ ル 】 飛 騨 国 府 アーカイブズ 構 築 事 業	各資料調査の継続。『国府町ふるさとガイドブック (増補改訂版)』編集やデジタルアーカイブ作業の 継続。出前講座の実施や、史跡保存団体の設立支援 にむけた協議、勉強会などを実施。
		【 モ デ ル 】 国 府 遺 産 コミュニケータ ー 養 成 事 業	各専門家を講師に招く「徹底講座」を全6回、各地区の史跡などを散策する「ブラ国府」全4回、ガイド体験やモニターツアー、先進事例視察などを実施。

令和2年度 収支予算書

【収入】 単位:円

	区	分		予算額	内 訳
市	補	助	金	14,800,000	協働のまちづくり支援金
会			費	3,545,400	1,900円×1,866世帯(2,009世帯×93%)
繰	起	戊	金	1,997,945	令和元年度より
諸	収	入	金	1,535,000	チケット収入、印刷機使用料、協賛金、イベント参加費
積	立 金	取 崩	し	0	積立金解約
雑			入	540	預金利息など
	合	計		21,878,885	

【支出】 単位:円

(文)	ti.】 				里位;片
事	業・科目	予算額	支援金充当額	自主財源	内訳
運営費		9,421,300			
	古改巳弗	8,784,900	7,268,660 6,876,260	2,152,640	
	事務局費			1,908,640	※松口 白田藤ノハムハ 人業曲
	需用費 1.44.乗	1,395,000	300,000		消耗品、印刷機インク代、会議費
	人件費	5,848,000	5,452,360	395,640	事務局長、事務局員給料、役員報酬
	委託費	154,900	150,900		印刷機年間保守料
	役務費	598,000	538,000	<u>-</u>	保険料、通信費、手数料など
	備品購入費	270,000	205,000	65,000	事務所備品代
	使用料・賃借料	384,000	200,000		印刷機リース料
	負担金・補助金	90,000	0		市民憲章推進協議会費
	交際費	15,000	0	15,000	慶弔費
	旅費	30,000	30,000	0	交通費
	広報費	636,400	392,400	244,000	
	需要費	200,000	100,000	100,000	印刷用紙代
	役務費	344,000	200,000	144,000	チラシ、広報配布料
	委託費	92,400	92,400	0	ホームページ保守・修正
業費		12,388,800	7,531,340	4,857,460	
まち	づくり振興事業	5,879,000	3,604,000	2,275,000	
	地域振興事業	5,049,000	2,974,000	2,075,000	
	負担金・補助金	5,010,000	2,960,000	2,050,000	まちづくり振興助成金、防犯灯助成金、研修費
	需用費	19,000	14,000	5,000	スタッフお茶代、消耗品
	報償費	20,000	0	20,000	全国大会出場激励金、謝礼
	文化振興事業	830,000	630,000	200,000	
	需要費	630,000	480,000	150,000	消耗品、スタッフ弁当、お茶代
	委託費	50,000	0		公演企画料、音響照明、駐車場整備
	役務費	150,000	150,000		広告費
絆づ	くり部会	110,000	82,000	28,000	, , , , , , , , , , , , , , , , , , ,
	健康づくり事業	60,000	45,000	15,000	
	需用費	30,000	15,000		消耗品
	報償費	30,000	30,000		謝礼
	サークル活動推進事業	15,000	12,000	3,000	
	需用費	15,000	12,000	3,000	消耗品
1	福祉推進事業	35,000	25,000	10,000	1147 200
	需用費	5,000	5,000		消耗品
	旅費	20,000	10,000		旅費
	報償費	10,000	10,000		謝礼
ムづ	くり部会	1,353,000	785,000	568,000	BM 1 M
	文化活動推進事業	842,000	542,000	300,000	
	需用費	666,000	366,000	300,000	印刷費、消耗品、スタッフ弁当、お茶代
	委託費	80,000	80,000	0	音響照明、駐車場整理
	安 武 員 役務費	21,000	21,000	0	楽器運搬費
	報償費	75,000	75,000		謝礼、出演料
		19,000	10,000	0	南でい 山供料

事	業 · ≉	目	予算額	支援金充当額	自主財源	内訳
	親子体験教	宝 重業	62,000	又按金元三領 40 , 000	日土 知 源 22 , 000	
	需用費	, , , , ,	50,000	30,000	20,000	针构 弗
		・賃借料	2,000	30,000		会場使用料
				,		
	報償費		10,000	10,000		講師謝礼
	成人学級事		264,000	134,000	130,000	### LAWA ###
	需用費		92,000	2,000	90,000	
	報償費		107,000	67,000		講師謝礼
		• 賃借料	6,000	6,000		会場使用料
	委託費		51,000	51,000	0	音響
	旅費	B. F. MI	8,000	8,000		交通費
	子ども会育		178,000	64,000	114,000	
	需用費		19,000	19,000		消耗品、スタッフ弁当、お茶代
	報償費		10,000	10,000		講師謝礼
	役務費		83,000	35,000	48,000	全国子ども会安全共済(運営費は自主財源)
	負担金	・補助金	66,000	0	66,000	会費、参加費
	青少年育成		7,000	5,000	2,000	
	需用費		4,000	2,000	2,000	消耗品、お茶代
	使用料	・賃借料	3,000	3,000	0	巡回指導用車代
故組	がくり部会	:	830,000	250,000	580,000	
	桜啓発事業		180,000	50,000	130,000	
	委託費		130,000	0	130,000	ライトアップ委託
	需用費		50,000	50,000	0	ライトアップ燃料費
	地域再発見		350,000	0	350,000	
	需用費		170,000	0	170,000	スタッフ弁当、お茶代ほか
	報償費		30,000	0		ガイド謝礼
		• 賃借料	150,000	0	150,000	バス借り上げ料
	産業振興事		300,000	200,000	100,000	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·
	需用費		300,000	200,000	•	材料費、印刷費
賑わ	いづくり部		3,770,000	2,499,500	1,270,500	1471.51 1771.5
//*****	夏祭り事業		2,936,000	2,109,000	827,000	
	需用費		245,000	145,000	•	消耗品、スタッフ弁当、お茶代
	委託費		1,929,000	1,529,000		会場設営、花火、シャトルバス、警備ほか
	安 役務費		152,000	100,000		広告費、手数料
	報償費		36,000	31,000	5,000	
		・賃借料	574,000	304,000		
						改佣貝伯科
	スポーツ大		406,000	321,000	85,000	数松日 ラカッラムル かせい
	需用費		121,000	121,000		消耗品、スタッフ弁当、お茶代
	報償費		285,000	200,000		優秀者への賞品
	スポーツふれ		428,000	69,500	358,500	Miller H. M. Artis
	需用費		124,500	59,500		消耗品、炊き出し、スタッフ弁当、お茶代、参加
	報償費		120,500	10,000	•	優秀者への賞品
	委託費		183,000	0	183,000	ドリンクサービス、除雪、コース整備
暮ら	しづくり部		370,000	265,840	104,160	
	安全啓発事		360,000	260,000	100,000	
	需用費		180,000	130,000		消耗品、スタッフ弁当、お茶代
	委託費		110,000	110,000		印刷物制作委託
	負担金	・補助金	50,000	0	$5\overline{0,000}$	防災士講習会助成
	報償費		20,000	20,000	0	講師謝礼
	サポート隊	運営事業	10,000	5,840	4,160	
	需用費		5,000	840	4,160	消耗品
	報償費		5,000	5,000		講師謝礼
	府歴史まちづくり		76,800	45,000	31,800	
飛騨医		, , 总击地	20,000	15,000	5,000	
飛騨国	地域ブランデ	インク争業	40,000	104000		
飛騨国	地域ブランデ 需用費		10,000	5,000		消耗品

重	事業・科目		予算額			内訳
4	未	* 件 日	♪ 异俄	支援金充当額	自主財源	/a b/c
	歴史	体感プログラム事業	20,000	15,000	5,000	
		需用費	10,000	5,000	5,000	消耗品など
		報償費	10,000	10,000	0	謝礼
	拠人	点形成事業	20,000	15,000	5,000	
		需用費	10,000	5,000	5,000	消耗品、お茶など
		報償費	10,000	10,000	0	ガイド謝礼
	コミ	ユニケータ―養成事業	16,800	0	16,800	
		人件費	16,800	0	16,800	事務局人件費
	予	備費	68,785	0	68,785	
	合	計	21,878,885	14,800,000	7,078,885	